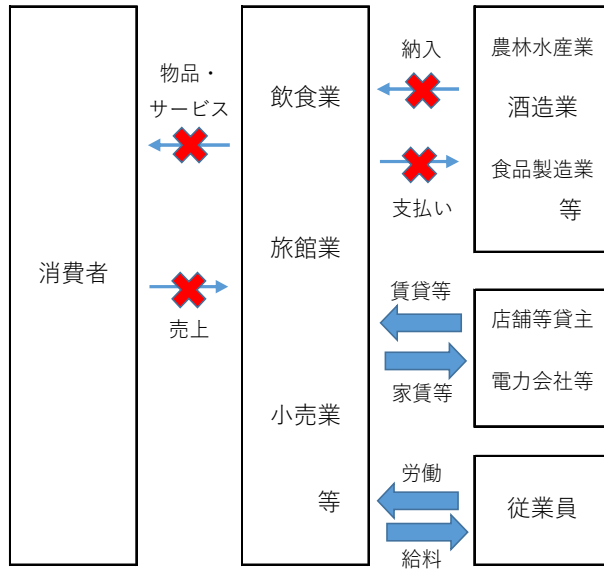


# 地域経済への県の対策の考え方

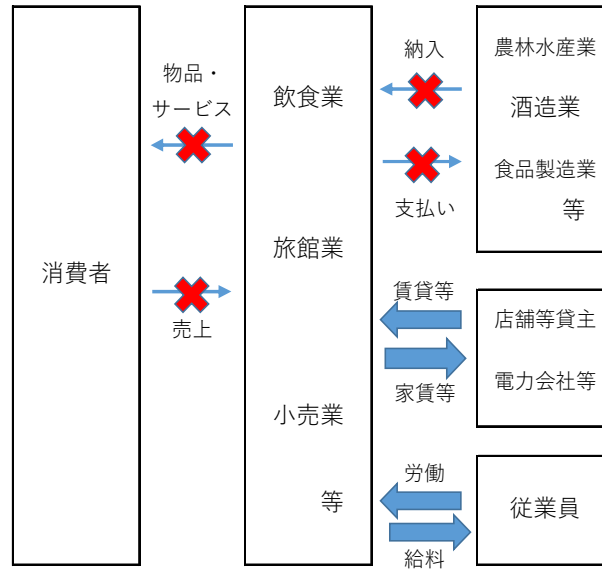
【今、消費が止まることで起こっている経済の状況】



今、外出自粛要請等により売上が縮小し、仕入れ先もあわせて影響が出ています。

また、売上がない中であっても家賃等や給料などの固定費を支払う必要があるため、資金減が生じています。

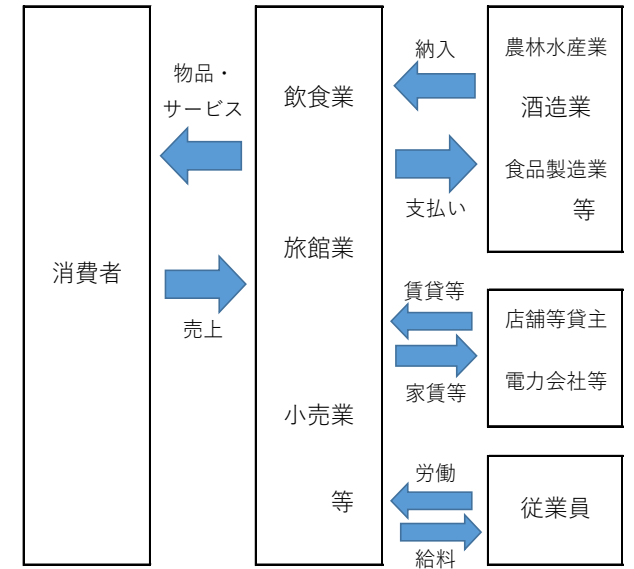
【収束までの対策（今回の補正予算での対策）】



当面の資金繰りのため、

- (1) 保証料が不要
- (2) 当初3年間は無利子
- (3) 既に借りている保証付き債務の借換も可
- (4) 1社当たりの融資限度額1億1千万円とする資金を融資する制度を用意します。

【県の次の対策の考え方】



感染が一定の収束をした段階で、これまで控えていた「物を買いたい」「出かけたがたい」という需要を呼び起こし、消費者がお金を使って経済が復活するような施策を行う考えです。